

津田学園 中学校・高等学校

中高一貫六年制

〒511-0904 三重県桑名市野田5丁目3-12
TEL 0594-31-6311 / FAX 0594-31-8179
✉ chugaku@tsudagakuen.ac.jp



学校法人 津田学園

津田第一幼稚園

三重県四日市市笹川1丁目106-2
TEL 059-321-8836



津田第二幼稚園

三重県四日市市笹川7丁目52
TEL 059-321-8011



津田三滝幼稚園

三重県四日市市川島町6513
TEL 059-321-8311



津田桑名幼稚園

三重県桑名市清竹の丘9
TEL 0594-22-2611



津田大山田幼稚園
津田ナーサリースクール
三重県桑名市野田5丁目3-12
TEL 0594-31-8182



津田学園小学校
三重県桑名市野田5丁目3-12
TEL 0594-31-9311



津田学園高等学校
三重県桑名市野田5丁目3-12
TEL 0594-31-6311



学校説明会・
各種イベントのご案内
<https://tsudagakuen.ac.jp/chugaku/nyushi.html>



facebook @tsudachukou

X (旧 twitter) @tsuda_chu_kou

Instagram @tsuda_chu_kou

ACCESS スクールバスの路線図



スクールバス

登校便はもちろん、下校便は通常の15時50分便に加え、部活動や課外活動に対応した18時00分便、19時30分便を各方面に運行しています。



路線バス

星川駅発着の 路線バス

生徒の登下校時刻に
合わせて、
朝2便、放課後2便運行



桑名駅⇄津田学園前 路線バス

三交バスをご利用の場合は、
桑名駅から約15分で
本校に到着します。



津田学園 中高一貫六年制 中学校・高等学校

2025 SchoolGuide

新たな学び、
見つかる「個性」



津田の夢
津田の信念
津田の友情



津田学園中学校

津田学園 中学校・高等学校 の教育

本校は、一人一人の個性を輝かせ、無限の可能性を引き出す特色ある教育活動を行っています。すべての授業でアクティブラーニングを取り入れ、生徒たちは主体的に考え、議論し、協働しながら学びを深めていきます。これらの活動はICT機器の活用によって、より効率的で深い学びとなり、確かな学力に結びついています。

AIなどの技術革新が急速に進展する社会では、世界が相互に依存し合い、様々な課題に対して国境を越えた協力が重要になります。このような社会を生き抜く人材を育成するため、異文化交流をはじめとする国際理解教育を充実させグローバル・マインドを育みます。さらに、STEAM教育を通して、様々な課題解決に対して、教科の枠を超えた横断的な思考力や、独創的な課題解決能力を養います。

高度な科学技術に支えられた社会だからこそ、より高い人間性や道徳性が問われます。本学園では道徳教育を教育の柱にしており、社会に貢献する心、郷土を愛する心、他者を思いやる心を育てています。

これらの充実した教育により、これからの社会を力強く生き抜き、未来を担う人材を育成します。

アクティブラーニング



教育ICT



STEAM教育

STEAM教育とは、科学 (Science)、技術 (Technology)、工学 (Engineering)、芸術・リベラルアーツ (Arts)、数学 (Mathematics) の5つの領域を対象とした理数教育に創造性教育を加えた教育理念で、知る (探究) とつくる (創造) のサイクルを生み出す、分野横断的な学びです。



教育のSTEAM化

- 01 生徒のワクワクを重視する**
個々の意欲を呼び覚ます学び
- 02 様々な教科を横断的に活用する**
教科や学校の枠組みを越えた学び
- 03 試行錯誤しながら問題解決を目指す**
知ることとつくることを繰り返し発展させる学び

グローバル・マインド育成



道徳教育



未来を切り拓きリードしていく人材の育成

ここから伸びていく *Let it grow More*



津田学園中学校・高等学校 (六年制)
学校長 寺本 豊

この20年ほどで日本の教育は大きな変革を求められるようになってきました。教育ICTの導入はもちろんですが、それよりも何よりも大きく変化を求められているのは、学び方であり学ぶ姿勢です。これまでの「教えてもらう」だけの授業スタイルではなく、共に学び、仲間の声に耳を傾け、自らの考えを主張し、話し合うことが思索を広げ深めることを生み、そのことが思考力、判断力、表現力等を豊かに育てる基礎になるとの考え方からです。

また本校では以前からアクティブラーニングの手法を取り入れた授業改善を進めてきました。さらに昨年から本居宣長の「好・信・楽」と論語の「知・好・楽」から採った「楽好(ガッコウ)」創りに取り組んでいます。これは生徒だけでなく教師も、上からの指示による、やらされている学習から教科や学校を好きになり楽しくなる学びを目指そうというものです。それは、今まで培ってきた学力に加えて、新たな学力を育てるための挑戦でもあります。

これらを通じて授業だけでなく生徒会活動や課外活動、特にサイエンスクラブやインターアクトクラブの活動もより活性化されてきており、「やらされている感」のない活動が至る所に生まれてきています。

本年は「心躍る学校創り」も新たに加え、これからも自由な発想とフロンティア精神を持って、自らの夢の実現に向けて、生涯にわたり精励できる人物の育成に努める「楽好」を目指してまいります。

目指す人物像

- 01 信念を貫き使命感を持って生きる**
道徳心、公共心を養い社会の一員としての使命感を持って生きる人物の育成
- 02 豊かな人間性と高い知性を持ち社会に貢献する**
知性と情操を磨き、幅広い視野と高い見識、豊かな感性を備えた人物の育成
- 03 自他を尊重し共に生きることの大切さを認識する**
互いの人格を尊重し、自他の考えや良さを認め合い、他者への感謝と思いやりを持つことができる人物の育成
- 04 強靱な精神力と逞しい身体を備える**
心身の健康と逞しい精神力を備え、いかなる困難に遭ってもくじけず果敢に向かって進むことのできる人物の育成
- 05 進取の精神に富み強い探究心を持って学び続ける**
自由な発想力とフロンティア精神を持って、自らの夢の実現に向けて生涯にわたり精励できる人物の育成

アクティブ ラーニング



探究・思考・創造のプロセスを重視し、生徒が主体的・対話的に学ぶアクティブラーニングを積極的に行っています。生徒が自ら学び、お互いに教え合い、考えを発表するなど、一人一人が主体的に授業に取り組めるようにしています。このような授業を通して、深い学びを実現させ、確かな学力を身につけていきます。

STEP 1 学習内容目標と態度目標の提示

授業の最初に、「何を学ぶのか」、「どのように学ぶのか」を確認します。目標を意識させることで生徒の学習意欲を高め、集中力を高めます。



STEP 2 教え合いと学び合い

ただ聞いて学ぶだけでなく、生徒同士が互いに教え合ったり、学び合ったりする場面が多く見られます。このような能動的な授業によって積極的に学ぶ姿勢が養われます。



STEP 3 学んだことを自らの言葉で表現

教え合いや学び合いで理解したことは、整理し、考察を加えて発表します。この過程を通して、物事を論理的に考え、自分の意見を相手に的確に伝えることで、理解を深めることができます。



STEP 4 学習内容と取り組んだ姿勢を振り返る

授業の最後には、その時間の目標を振り返る場面を設けています。振り返りを通して生徒たちは、自分が学んだことを整理し、新たな気づきや発見が生まれ、より深く考える力を身につけます。



アクティブラーニング 授業のひとこま

グループで課題を調べ、発表する

社会の授業では、「聖徳太子のここがすごい!」をテーマに、それぞれが逸話や伝説を調べてグループ内で紹介しました。「お互いの話を聞き、必ず質問をする」を態度目標として活動すると、調べた成果に関して様々な観点から質問がとびだし、さらにそれについてグループで意見を出し合うといった学びのサイクルが生まれていきます。



学校に生息する植物を調査する

理科の授業では、学校に生息する植物を調査。キャンパス内を散策し、自分の目で生息する花の生態を調査しました。調査した結果の振り返りを行い、学習内容目標と照らし合わせることで、新たな仮説が生まれ、次の考察へとつながっていきます。学びがどんどん深化し、知りたいことや学びたいことの幅が広がります。



教育ICT



全国的にもいち早く教育ICTに取り組み、すでに10年以上が経過しています。タブレット端末や固定式電子黒板などのICT機器を効率的に活用することで、従来の受身の授業ではなく双方向型の授業を展開しています。動画や画像、音声などは自然と記憶に残り、生徒の理解を深めるのはもちろん、集中力を高め、学習意欲や興味を引き出すことにも効果的です。双方向型の授業では、教師や生徒が活発に意見を交換し、ともに学ぶ協働的な学習が可能となり、考えを広げ深めることができます。

固定式電子黒板と高性能無線LANを最大限活用

平成25年度から固定式電子黒板の導入が始まり、すべての普通教室に完備されました。画像の表示だけでなく、動画が流れたり、音声が生れたりする授業風景が日常的となり、授業の理解度も深まっています。令和5年度から最新式の電子黒板に入れ替え、更新しています。また、校内の全教室・体育館には高性能な無線LANを整備し、どこでもネットに接続して学べる環境も整っています。



Google for EducationとChromebookの活用

教育機関向けサービスGoogle for Educationを導入し、その機能を引き出すツールとして、Chromebook(ノートパソコン)を導入。中学1年生から6年生までの全員が1人1台保有する環境が整備されています。今では提出物がドキュメント(ワープロソフト)でやり取りされたり、連絡事項の伝達がClass room(Web上のホームルーム)で行われたりすることが当たり前です。生徒たちのIT活用技術もどんどん向上しています。



情報・意見の共有

授業内で考えたことは、ドライブ(クラウドストレージ)やスライド(プレゼン作成ツール)で簡単に共有することができます。時間や場所の制約を受けず、Chromebookや電子黒板で他の人の意見や考えを知ることができ、記録や保存も可能なため、効率の良い学びが実現しています。これにより活発な意見交換が行われ、考えや視野を広げていくことができます。



デジタル教科書の活用

デジタル教科書を積極的に導入している本校では、教室にいながらネイティブスピーカーの正確な発音を聞いたり(英語)、本格的な実験や実技を見ることができたり(理科・美術・技術)、立体図形など視覚的に内容を理解できたり(数学)する授業が展開されています。生徒の理解度がより向上し、着実な学力の上昇につながっています。



教育ICT 授業のひとこま

学びの場をオンラインで広げる

ミーティング(Web会議ツール)を活用することで、学校を越えた学びの場を提供することができます。例えば、千葉県のかずさDNA研究所とつなぎ、研究所職員から直接指導を受けたり、貴重な実験器具を観察したりすることができました。



ソフトウェアを駆使して図形を描画する

ソフトウェアを駆使して図形を描画することは、単なる技術を得るだけではありません。どんな図形を描きたいのかという論理的思考力、描くための空間認識能力、様々な制約や条件の中で最適な解を見つける問題解決能力など、教育ICTの活用で効率よく様々な力を身につけることができます。



グローバル・マインド育成



多様な価値観を尊重し理解する豊富な異文化交流「羽ばたけ世界へ」

グローバル社会で活躍できる人材を育むために、本校は「グローバル・マインド育成プログラム」を展開しています。多彩なプログラムを通して実践的な語学力の基盤を築き、その語学力を活用して、豊富な海外交流をはじめとする様々な異文化交流を実施し、世界的な視野を育みます。これらの実体験を重視した学びを通じて、将来、国際社会に貢献する「真のグローバル人材」を目指しています。

海外姉妹校との交流

英国ロンドン郊外の名門校ホルムグランジスクールとの本格的な交流が始動しました。異なる視点・言語・文化・伝統・ライフスタイルを持つ仲間との出会い、新たな世界の入口となり、生徒たちを国際社会で活躍できる人材へと成長させます。



英語キャンプ

本校専任のネイティブ講師によるこのプログラムは、まるで海外にいるような英語漬けの機会となり、自然に英語力を向上させています。海外生活の擬似体験やオンライン上での海外の方との交流等を通して、楽しみながら英語を習得する独自の体験学習となっています。



オンライン英会話

海外在住のネイティブ講師によるマンツーマンレッスンで英会話を学びます。生徒個々の英語力や目標に合わせたレッスンは、生徒の英語力を飛躍的に向上させています。自信を培い、自然な会話力とグローバルな視野を養う機会となっています。



豊富な国際交流

令和5年度は、スペイン、台湾、カザフスタンからの視察団が来校しました。本校生徒たちの英語での学校紹介は、大変好評でした。また、異なる文化を持つ人々との積極的なコミュニケーションにより、英語力だけでなく、柔軟な思考力や人間性も成長させています。



海外グローバル研修 14日間

令和5年度はシドニーを活動拠点として、14日間の日程で実施しました。語学学校でのレッスンによる英語力の向上に加え、ホームステイや現地大学生との交流、世界遺産への訪問等、オーストラリアの文化を肌で感じることができる貴重な体験となっています。



海外グローバル研修日程表

1日目	学校から貸切バスで関西国際空港へ 空路オーストラリア ケアンズへ	11日目	終日 市内観光 午前 世界遺産ハイダーパークバックス、セントメアリー大聖堂、オペラハウスなど訪問 午後 タロンガ動物園
2日目	ケアンズ空港～シドニー空港到着 市内観光 ハーバーブリッジ、ミルソズポイント、ミセスマッコリーズポイントなど散策後 ホテルへ	12日目	各自 公共交通機関を利用して語学学校へ 午前 語学研修 / 午後 アクティビティ
3日目	語学学校にてオリエンテーション 午後 各自ホームステイ先へ	13日目	ホームステイ終了 終日観光 世界自然遺産ブルーマウンテンズ、シーニックワールド入場、ルーラ散策後 ホテルへ
4～9日目	各自 公共交通機関を利用して語学学校へ 午前 語学研修 / 午後 アクティビティ 現地の大学生と観光地を巡る	14日目	シドニー空港～ケアンズ空港～関西国際空港到着 貸切バスで学校へ
10日目	終日 ホストファミリーと共に過ごす		

道徳教育



豊かな人間性を育む道徳教育を大切にしています。日本の精神文化を基盤とした伝統や文化、歴史を理解し、重んじる姿勢を身につけ、日本人としての誇りを培っていきます。また、偉人の素晴らしい生き方を学び、偉人と呼ばれる人々が、どのような信念に基づき、どのように行動して困難を乗り越えて、社会に貢献したのかを学びます。これらの学びを通して確固たる信念を養い、道徳的価値を体現することで、将来、社会に貢献し、世界の平和と人類の幸福に寄与できる人物を育てていきます。

道徳の授業を通して身につけてもらいたいこと

- 社会に尽くす心
- 郷土を愛する心
- 他者を思いやる心

偉人に学ぶ道徳教育

本校では、「偉人に学ぶ」をテーマに、その偉人に関する生き方や逸話などをもとに道徳の授業を行っています。動画やワークシートを用いて生徒同士で意見交換を行ったり、発表したりするなどして、偉人の生き方から自らの生き方を考える機会となっています。

これまで道徳の授業で取り扱った偉人（一部抜粋）

- 北里柴三郎 ● 渋沢栄一 ● 津田梅子 ● 吉田松陰 ● 豊田佐吉 ● 牧野富太郎
- 増田敬太郎 ● 徳川光圀 ● 山中伸弥 ● 本居宣長 ● 塙保己一 ● シュリーマン



道徳講演会

多彩な分野から講師を招き道徳講演会を実施しています。これまでに、NPO法人杉原千畝命のビザ副理事長杉原まどか氏、松浦武二郎記念館学芸員山本命氏、本居宣長研究の第一人者である國學院大学准教授渡邊卓氏などのご講演をいただきました。研究や実体験に基づく生の声を聴くことで大きな感動や共感を得て、人生の生き方や考え方を学びます。

令和5年度実施

「宝暦治水における薩摩義士の貢献・功績やその生き方」

岐阜女子大学教授の丸山幸太郎氏をお招きし、当時の木曾三川の状況などをご講演いただきました。薩摩義士が果たした使命等をとても詳細に説明いただき、有意義な講演会となりました。



pick up 哲学対話

令和6年度より道徳の授業の一環として「哲学対話」を実施しています。授業では「性善説と性悪説」をテーマとして、儒家の思想を学び、それぞれの立場に分かれて対話を実施しました。自己の在り方生き方について自覚を深め、多角的な視野から考察することができるようになっています。



STEAM教育



科学、技術、工学、芸術・リベラルアーツ、数学の理数教育に創造性教育を加えた分野横断的な学びにより、論理的思考力や課題解決能力、高い創造力や豊かな表現力、多角的・批判的・実践的思考力を養っていきます。今後起こりうる予測できない課題に対しても、これらの力を駆使して新たな解決策や道筋を創造できる人材を育成します。



論理的思考力・ 課題解決能力の育成

中高一貫校の強みを生かした本校独自のプログラムでは、「課題を設定する」「情報を収集する」「整理・分析する」「まとめ・表現する」という探究のプロセスを学びます。それらが定着すると、次第にクリエイティブで独創的な発想力が育ちます。これらの過程を通して、論理的思考力や課題解決能力を育み、新しい価値を創造する力を身につけます。



情報処理能力を高め デジタル人材を育成

本校における先進的な教育ICTや、プログラミングや情報処理技術を学ぶ「技術」や「情報」の授業、または教科の枠を超えた様々な体験学習を通して、情報システムを活用できるスキルを身につけていきます。また、人工知能を活用したデジタル・シティズンシップ教育等も行うなど、最先端の授業を通して、社会に役立つデジタル人材を育成します。



幅広い視野と 多角的思考力を育成

本校の授業では、ディスカッションやディベート活動、生徒自身がテーマを設定し追究するプロジェクト学習やフィールドワーク等、数々の特色ある取り組みが実施されています。これらの特定の教科の枠に捉われない教科横断的な学びを通して、幅広い視野と多角的な思考力を身につけます。



多彩な 探究活動



広がる深まる探究プログラム

探究活動は、各教科で学んだ見方・考え方を活用して、物事を多様な角度から考え、実社会・実生活の課題を探究するための活動です。本校では中高一貫校の強みを生かし、探究学習の方法を学ぶ中学課程での「探究ゼミ」や様々な外部団体との協働的な学習も可能な高校課程での「探究活動」など独自の探究プログラムを設定しています。自ら課題を見つけ、学び、考え、主体的に問題を解決していく方法を身につけるこの活動を通して、課題発見能力や課題解決能力、創造力や表現力などを育みます。

総合的な学習の時間

六年制の強みを生かし、中学課程で基礎的な探究学習の方法について学びます。

11年次

1年次では『仲間を尊重する力』をメインテーマとし、ソーシャルスキルトレーニングやグループでの活動など探究学習の基礎を培います。



12年次

2年次では『仲間と議論する力』をテーマとし、ディスカッション等を重視。また、フィールドワークを通して得た根拠や事実に基づいて仲間と話し合い、成果を発表します。



13年次

3年次では『問いを立て課題を設定する力』をテーマに、本格的に「探究ゼミ」に取り組みます。生徒が自ら課題を見つけ、その課題を解決していく能力を身につけます。



総合的な探究の時間

少人数制の強みを生かし、全生徒が外部に発表できるスキルを身につけます。

14・5年次

4・5年次にはそれぞれのグループに分かれ企業や地域と連携し、さらに深い探究活動を行います。令和5年度は「より快適な日常を過ごすための制服」を仮説とし、営公学生服株式会社と協働した活動を行いました。機能性とデザイン性を追求し、独自のファン付きベストを試作しました。また、「野田まちづくり協議会」と協力して地域の課題解決を目標に活動した班もありました。野田地区の全住民を対象としたアンケートをとったり、実際に地域の方々と交流会を開いたりして、地域の課題解決に貢献することを学びました。



本物に触れる学び



アカデミア津田

様々な分野の専門家を学校にお招きして、本物に触れる学びを積極的に組み入れています。各分野の最前線で活躍されている方々の生の声を聞くことができる場や、伝統芸能や音楽などの芸術鑑賞、芥川賞作家や日本を代表する芸術家の方々による特別授業「子供 夢・アート・アカデミー」(文化庁主催の「文化芸術による子供の育成事業」)の開催など。これらの一流の素晴らしさを体感することで、興味・関心を高め、知的好奇心を刺激し、豊かな感性を育みます。



G7三重・伊勢志摩交通大臣会合・国際理解・国際交流出前授業



己書道で自分だけの文字を書いてみよう



行政書士による法教育出前講座



DNAに関する出前授業



貞水企画による講談の鑑賞



三味線体験講座

サタデー楽習

中学1～3年次まで「楽しく学ぶ」ことをモットーに、土曜日に校外に出向き、学習と体験をするプログラムです。生徒たちが楽しみながら、様々な事象に対する関心を高めて視野を広げ、学びを深めることを目的としています。また、生徒たちが立案してプレゼンを行う「プランニングバトル」を実施して、生徒自身が訪問先や行程などを企画し、主体的に学ぶ姿勢を身につけています。



地球環境と人との関わり方 (名古屋港水族館)



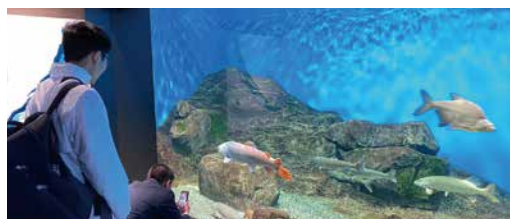
航空と宇宙のロマンを体感する (岐阜かかみがはら航空宇宙博物館)



世界の様々な楽器の最新技術を体感しよう (浜松市楽器博物館)



七里の渡しと熱田神宮



琵琶湖の自然について (琵琶湖博物館)

社会とのつながり



社会とつながる教育

学びの場は授業ではありません。企業、大学などの教育機関、各種団体と連携し、社会とつながる教育活動を展開しています。実社会の第一線で活躍する方々の声を聞き、社会を知ることにより、未来を担う生徒たちの可能性は大きく広がっていきます。将来、社会で活躍するために必要となる幅広い視野を育てていきます。

みんなでつくる桑名の明日～中高生が考えるまちづくり～

桑名市役所未来子ども課の方々に来校していただき、桑名市に関心を持ち、より良い町にするために中高生の意見を市政に届けることを目的に実施しました。まず、桑名市の課題を考え、グループ毎に討論をしました。その後、桑名市を「住みやすい」「住み続けたい」まちにするためには何が必要かを考えて発表しました。生徒たちが普段はあまり意識していなかったまちづくりについて考える良い機会となりました。



ユネスコ世界寺子屋運動

これは「ユネスコ世界寺子屋運動」への支援を通して、世界が直面する課題を調べて、その課題について考えるプロジェクトです。考えた結果は、リーフレット制作を通して表現し、形として世界に発信します。この活動を通して国際理解、平和教育、人権教育などを推進し、豊かな人間性を育みます。令和5年度は2名の生徒の作品が佳作に選出されました。



金融・保険授業

明治安田生命保険相互会社の方をお招きし、資産形成をテーマに金融・保険授業を受講しました。生徒らは資産形成の視点から語られる保険のプロからのお話を興味深そうに聞いており、特に金融のリアルなエピソードに惹きつけられ、資産形成をしていくことの大切さを教わりました。金融や経済に関する正しい知識や判断力を身につけることができました。



NIE実践校認定

NIEとはNewspaper in Educationの略で、学校などで新聞を教材として活用する活動です。本校は令和5年度からNIE実践指定校に認定され、各社の新聞が届けられています。職員室前の廊下に新聞コーナーを設置し、生徒が自由に新聞を手にとることができるほか、各クラスのホームルームや授業等で活用しています。新聞活字に親しむ習慣と新しい知識の獲得だけでなく、社会の仕組みを理解する手助けとなっています。



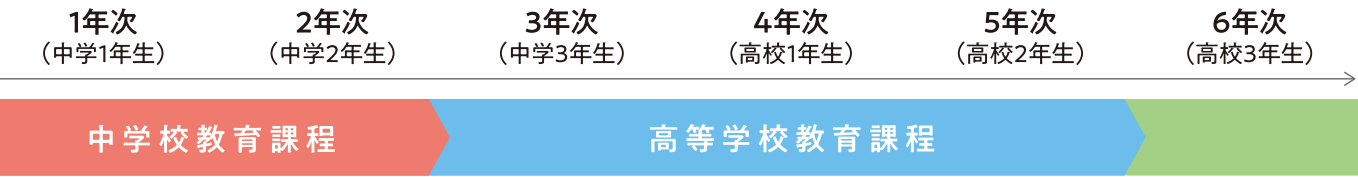
進路指導



本校では、「生徒の可能性は無限大である」との考えに基づき、進路指導を行っています。中高一貫校の強みを生かし、6年間の学習カリキュラムと進路指導という2つの柱をリンクさせ、生徒それぞれの個性や特長を引き出し、生徒の進路を確実にサポートします。

中高一貫6年間の効率的なカリキュラム

本校では中高の6年間で3つのステップに分け、私学ならではの独創的なカリキュラムを組んで、計画的で学習効果の高い教育を行っています。それぞれの生徒がどのように成長しているかを見つめ、一人一人に最適な指導を行うことで、自主性や積極性を引き出します。将来の夢や目標、確かな学力、豊かな人間性などを育みながら、6年間の飛躍へと導いていきます。



基礎力養成期

6年間の学びの土台づくりを行う時期。早期から「自ら学ぶ姿勢」を習慣づけ、中高一貫教育という環境で数年後の自分像を描き何事にも主体的に取り組む姿勢を身につけます。

実力養成期

「誰一人取り残さない授業」を目標に、英語・国語・数学で習熟度別授業を開始。授業の進度は同じですが「基礎を丁寧に学ぶクラス」「高度な応用問題を解くクラス」と理解度に合わせて学習内容を変えています。

発展・応用期

理系・文系を選択し、自らの将来に向け積極的な学習を進めていきます。個々の進路希望に応じた、個別での実践的な演習にも取り組んでいます。

学力向上システム

進学課外

中学1～3年次は、長期休暇中に実施をし、普段の授業ではできないような応用問題に取り組みます。4～6年次は放課後に実施。国公立大学や難関私立大学への受験に特化した発展的な講座を開講しています。



特別講座

現役の大手予備校講師を招いて、隔週土曜日の午後や長期休暇中に特別講座を開講しています。大学入学共通テストや国公立二次試験を見据え、最新の傾向や入試問題を解く道筋や解法のテクニックを養成します。



個別指導

本校では、中学1～6年次までの各学年で定期的に二者面談を行っています。面談では、学習状況や理解度を把握する、悩みを聞くなどのやり取りを通じて、生徒自身が自ら進むべき道を見つけていきます。



勉強合宿

卒業生をチューターとして招いて、勉強合宿を実施しています。学習内容だけでなく、受験時の経験談や気持ちの持ち方など学習面以外のこともより身近に感じる卒業生から聞くことができる企画となっています。



卒業生に聞きました

個性を輝かせ、未来を掴む!津田学園で叶える、あなただけの進路

大学進学には、確かな基礎学力が必須です。しかし、本校は画一的ではなく、一人一人の個性を最大限に引き出し、適性や目標に合わせた進路選択をサポートします。近年増えている総合型選抜・学校推薦型選抜にも、生徒の強みや経験を活かせるよう、きめ細やかに指導します。目指す分野に関する知識を深め、なぜその分野を学びたいのかを明確にすることができるよう寄り添うことで、万全の入試対策を実現します。納得のいくまで、時間をかけて指導するのが本校のスタイルです。

① 各選抜方法受験の理由 ② 試験に向けた対策・取り組み

総合型選抜で関西学院大学に合格! 権田 凜さん

- ① 学習成績以外も評価される大学を総合型選抜で目指しました。留学経験で培った多角的思考力をグループディスカッションで発揮することができました。6年間の学びや将来像を明確にできる人に最適な入試方法だと思います。
- ② 大学に合わせた志望理由書の作成、小論文の対策など、先生方の指導のおかげで合格を掴みました。複数の先生からのアドバイスで視野を広げ、最後まで安心して受験に集中できました。合格を支えてくれた先生方に感謝します!



学校推薦型選抜で広島大学に合格! 上山 温也さん

- ① 高校生活で培った基礎学力とリーダーシップ、プレゼン力を学校推薦型選抜でアピールしました。多角的な評価が魅力の学校推薦型選抜は、学力だけではなく強みを持つ自分に最適な入試方法でした。
- ② 大学入学共通テスト対策に集中し、志望理由書・面接は先生方に相談しながら2ヶ月で準備しました。授業資料や問題集で学力を磨き、印象深い経験から将来像を明確化。どの学問領域のどの知見が必要かを先生方に相談しながら、志望理由で主張すべき内容を固めていきました。



一般選抜で早稲田大学に合格! ダニエル大空さん

- ① 私は面接や小論文があまり得意ではなく、コツコツ積み上げるよりも一定期間まとまって勉強する方が得意だったので一般選抜を選びました。
- ② 学習する内容を原理から理解することで、応用問題にも対応することができるよう心がけていました。そんな日々の学習の中で助かったのは、先生方の存在でした。苦手分野を重点的に対策してくださったり、自分がしたい分野のプリントを授業外でも刷ってくださったり、先生方の手厚いサポートがとても心強かったです。



六年制 主な合格実績一覧 16年間の学びの成果

(過去3年間)

国公立大学等一覧					気象大学校				関西大学				愛知学院大学						
大学名	合計	R5	R4	R3	防衛大学校 理工学専攻	2		2	多摩美術大学	1		1	愛知工業大学	1	1				
名古屋大学 農学部	1		1		私立大学一覧				文教大学	1	1		金城学院大学	5	3	2			
名古屋大学 情報学部	1			1	大学名	合計	R5	R4	R3	近畿大学	10	3	6	1	椋山女学園大学	3	2	1	
広島大学 理学部	1			1	早稲田大学	3	2	1		京都産業大学	6	4	2		中部大学	5	2	1	2
広島大学 経済学部	1		1		慶應義塾大学	3	2	1		龍谷大学	7	6	1		名古屋外国語大学	3		1	2
名古屋市立大学 薬学部	2	1	1		上智大学	1			1	佛教大学	4	4			名古屋学芸大学	2	2		
三重大学 教育学部	2	1		1	青山学院大学	2		1	1	京都芸術大学	1		1		日本福祉大学	1			1
三重大学 工学部	1		1		東京理科大学	4		2	2	新潟産業大学	1		1		朝日大学 歯学部	1			1
三重県立看護大学 看護学部	1			1	明治大学	3		1	2	藤田医科大学 医学部	1	1			皇學館大学	7	2	2	3
静岡大学 理学部	1			1	法政大学	1			1	南山大学	3	3			四日市看護医療大学	3	3		
豊橋技術科学大学 工学部	1	1			同志社大学	6	3	1	2	名城大学	7	4	2	1	鈴鹿医療科学大学	3	3		
北見工業大学 工学部	1			1	立命館大学	13	1	4	8	中京大学	4	3	1		鈴鹿大学	1	1		
釧路公立大学 経済学部	1	1			関西学院大学	3		1	2	愛知淑徳大学	1			1					

学校行事

School Life

本校には伝承文化体験や、自然活動体験、国際交流プログラムなど、社会性や豊かな人間性を養い、人として大きく成長できる充実した学校行事が揃っています。

芸術鑑賞会

令和6年度は、京都能楽囃子方同明会による公演「囃子堂」を鑑賞しました。本格的な能楽囃子の迫力に圧倒された貴重な経験となりました。



6月

子供 夢・アート・アカデミー

文化庁主催の「文化芸術による子供の育成事業」のプログラムの一つ。令和4年度は、詩人で日本芸術院会員の吉増剛造氏をお招きし、特別授業を行いました。様々な分野で文化に触れることを楽しむ姿勢を持ち、豊かな人間性を育むことにつなげています。



10月

合格体験談を聞く会

卒業生を招いて受験期の体験談を聞きます。身近な先輩の話だけに、真剣に聞き入る姿が見られます。自分の生活を省み、学習の取り組み方を見つめ直すきっかけとします。



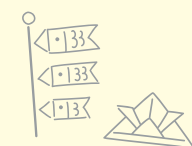
3月

4月
Apr

- 入学式
- 仲間の学校
(1年次宿泊行事)
- 生徒会役員選挙

5月
May

- 社会見学
- 定期考査1



6月
Jun

- 津田中祭(体育祭)
- サタデー楽習
- 芸術鑑賞会



7月
Jul

- 定期考査2
- 三者懇談
- 夏期講習



楽しい行事が盛りだくさん!!

8月
Aug

- 夏期講習
- 英語キャンプ
(1~3年次)
- 勉強合宿



9月
Sep

- 津田中祭(文化祭)

10月
Oct

- 定期考査3
- サタデー楽習
- 子供 夢・アート・アカデミー

成長につながる体験がいっぱい!!

11月
Nov

- 伊勢研修
(2年次宿泊行事)
- サタデー楽習

12月
Dec

- 定期考査4
- サタデー楽習
- 冬期講習

1月
Jan

- 創立記念日
- 海外グローバル研修(4年次・オーストラリア)



2月
Feb

- 国公立二次対策講座
- サタデー楽習
- 探究活動
全体発表会

3月
Mar

- 定期考査5
- 卒業式
- 和協祭(クラスマッチ)
- 合格体験談を聞く会
- 三者懇談

4月



仲間の学校

学校生活最初の宿泊行事です。集団での活動を通して人との関わり方を学びます。また、みんなで協力するカレー作りを通して親睦を深めます。

6月



体育祭

生徒会主催のイベントの1つ。学年をまたいだ縦割りチームで競うのが伝統です。令和5年度は「勇往邁進」をテーマに掲げ、全員リレーや借り物競争、尻尾取りや玉入れなど大盛況でした。

11月



伊勢研修

2年次には、日本の歴史や文化、伝統を大切にする心を養うことを目的に伊勢で2泊3日の宿泊研修を行います。各自が伊勢に関する探究テーマを設定し、実際に現地で調査をし、その成果をポスターにまとめて発表します。

社会見学

令和5年度は1年生と2年生はトヨタ産業技術記念館とノリタケの森に、3年生から6年生はトヨタタウン四日市と川越火力発電所に訪れました。教室では味わえない体験型の学びを通して、社会の仕組みや仕事の現場を直接学ぶ機会となりました。



5月

文化祭

令和5年度は、初日に探究活動の成果発表や中学生の合唱、ダンス部の発表等、舞台発表を中心に行われました。2日目は各クラスで工夫が凝らされた展示企画が開催されました。生徒が創造力や表現力を発揮した企画はどれも参加型で行われ、大いに賑わいを見せました。



9月

和協祭

「生徒たちが全力で楽しむ」を目標に、生徒会が中心となって、一から何をするかを自由に考える行事です。起案からマニュアル作成、当日の運営までを生徒の力だけで実施。「謎解き」や「クイズ大会」、「球技大会」など幅広く様々な企画を行います。



3月

Club Activities 部活動

心・技・体やりたい事にまっすぐ取り組む！

令和4年度から軟式野球部、ダンス部など運動部を増やし、部活動の選択肢を広げ、多様な体験を得られる場を用意しています。基本的な活動日は月・水・金曜日となります。部活動を通じて、同じ目標を持った仲間とともに、授業だけでは身につかない向上心や思いやりの精神を高めます。



pick up サイエンスクラブ

サイエンスクラブは探究心を育成し、社会課題を解決する人材を輩出することを理念に掲げ、深い学びを体現しながら活発に活動しています。研究成果をみえ探究フォーラムや日本生態学会大会等で発表し、数々の賞を受賞しています。日本植物生理学会年会高校生生物研究発表会では、三重県初の最優秀賞に選ばれました。

Ⅰ 三重生物研究発表会中日新聞社賞受賞



三重県総合博物館(MieMu)で行われた、自然科学教育の振興を目指す、三重生物研究発表会(第71回)において、発表を行いました。口頭発表部門で3つエントリーし、中日新聞社賞を1つ、奨励賞を2つ受賞しました。

Ⅱ みえ探究フォーラムで初の教育長賞を受賞



みえ探究フォーラムは、総合的な探究の時間に取り組んだ研究成果を発表する学会です。サイエンスクラブは5つのエントリーの中、ポスター発表部門で、初の教育長賞を獲得し、また3年連続となる最優秀賞を2つ受賞しました。

pick up インターアクトクラブ



インターアクトクラブは、「奉仕活動」と「国際交流」を2つの柱として活動しています。近年は、桑名市野田地区の「野田まちづくり協議会」が主催する地域のお祭りや行事、桑名市内の寺町通り商店街のお祭りなどに運営スタッフとして参加しています。令和5年度は、サンシティが主催した「ウクライナ支援チャリティイベント」に参加し、奉仕活動だけでなく、国際交流活動も行いました。

Ⅰ てらまち体験学習

桑名市の寺町通り商店街で行われたイベントに部員が運営スタッフとして参加しました。数々のゲームコーナー、植木鉢ガーデンや創作ジュース作りなどの体験コーナーで工夫を凝らし、商店街の活性化に貢献することができました。

Ⅱ ウクライナ支援チャリティイベント

部員が栽培していたウクライナの野菜「ピーズ」を使った創作ラーメンの催しがきっかけとなり、ウクライナ支援につなげたいという趣旨に、日本ウクライナ文化協会がご賛同くださり、このイベントがサンシティで実現しました。

津田学園の1日

津田学園での生活は毎日が充実しています。クラスメイトと切磋琢磨し合い、夢に向かって成長できるステージがあります。

登校



桜、新緑、紅葉、春夏秋冬で様々な表情を変える豊かな自然に恵まれた広大なキャンパスに登校します。

朝SHR
8:45



始業前に朝の学習として、英単語の確認プリントや計算プリント、国語の要約問題などに取り組みます。

授業
8:55



昼休み
12:45



昼食はお弁当を持参するか、校内でも購入することができます。食後は読書をしたり、友達と談笑したり思い思いに過ごします。

授業
13:30



掃除の
時間
15:20



いつもきれいな学校で生活できるように、担当区域を清掃します。きれいになると心も気持ちもはれやかです。

放課後
15:35
16:25



月・水・金曜日は部活動に参加します。部活動のない日は、探究活動にも取り組みます。



4~6年次になると、放課後や土曜日に難関大学の現役合格を目指すために進学課外や特別講座に取り組み、実践力を鍛えています。

下校



1週間の時間割例

6年間を充実したものにするために「隔週土曜授業」「二期制」の学習体制をとっています。3年間を通して公立中学校より525時間多い3,570時間の授業時数を確保し、中学3年次からは高校課程の勉強内容に入ります。高校課程においても県下最大級の36時間の授業時数を展開し、大学受験に向けて万全のカリキュラムとなっています。

中学課程						
	月	火	水	木	金	土
	SHR 8:45~8:55					
1限 8:55~9:45	保健体育	道徳	保健体育	社会	保健体育	英語
2限 9:55~10:45	技術家庭	理科	数学	理科	国語	国語
3限 10:55~11:45	英語	音楽	英語	英語	国語	社会
4限 11:55~12:45	総合学習	技術家庭	社会	美術	英語	数学
5限 13:30~14:20	数学	国語	LHR	国語	社会	
6限 14:30~15:20	理科	数学	総合学習	数学	理科	
7限 15:35~16:25	部活動	英語	部活動	探究活動	数学	
放課後		探究活動			部活動	

高校課程						
	月	火	水	木	金	土
	SHR 8:45~8:55					
1限 8:55~9:45	文学国語 化学	文学国語 化学基礎	物理/生物	体育	日探/地探	公共
2限 9:55~10:45	論理表現 英語CⅡ	論理表現 英語CⅡ	英語CⅡ	古典探究 数学BC	英語CⅡ	物理/生物
3限 10:55~11:45	日探/地探 化学	日探/地探 化学	英語CⅡ	数学BC 数学ⅡⅢ	数学BC	数学BC
4限 11:55~12:45	物理/生物 数学BC	物理/生物 数学BC	数学BC 数学ⅡⅢ	公共	論理国語 化学基礎	英語CⅡ
5限 13:30~14:20	化学基礎 古典探究	化学基礎 古典探究	LHR	論理表現	数学Ⅱ 論理国語	
6限 14:30~15:20	体育	体育 論理国語	総合探究	保健	情報Ⅰ	特別講座
7限 15:35~16:25	情報Ⅰ	情報Ⅰ 数学ⅡⅢ		数学Ⅱ 古典探究	古典探究 数学ⅡⅢ	
放課後	進学課外	進学課外		進学課外	進学課外	

※上段は文系、下段は理系を示しています。

施設案内



＼ 先進の学びを実現する教育設備 /

自然に囲まれた広大なキャンパスに充実した教育施設が整っています。三角屋根の大きな窓にさわやかな陽光が降り注ぎます。また、冷暖房や空気清浄機、LED照明、Wi-Fi、電子黒板も全教室に備わっており、最高の学習環境が整っています。室内温水プールや冷暖房完備の体育館、武道場、剣道場、ナイター照明完備の野球場やテニスコートなど存分に部活動に専念できる環境も完備しています。



① 教室

電子黒板、冷暖房、Wi-Fi、LED照明、空気清浄機を完備した快適な学習環境。



② 体育館

バレーボールコート3面の広さで冷暖房、ギャラリー(320席)完備。



③ ダンススタジオ

冷暖房完備で壁一面の大きな鏡が設置されており、ダンス練習に最適。



④ トイレ

明るい室内で、個室は全室温水洗浄機付きの洋式トイレを設置。



⑤ 津田書院(図書室)

日本風建築の書院は、落ち着いた雰囲気や読書だけでなく自主学習の場として最適。



⑥ レセプションハウス

日本の伝統を重んじた木造建築。茶道部や部活動の合宿、国内外からのお客様をお迎えする施設。



⑦ グラウンド

直線で100m、全体でサッカーコート一面分の広さを誇るナイター照明完備のグラウンド。



⑧ 室内温水プール

1年を通して快適な水温で練習可能な25mコースのプール。



⑨ 柔道場

国際大会と同様の黄色と赤色の畳を設置。冷暖房完備でトレーニングジムを併設。



⑩ 卓球場

冷暖房完備で年中快適に練習可能。体育の授業や卓球部の活動で活用。



⑪ 野球場

公式戦ができる野球部専用グラウンド。内野黒土の他、屋根付きブルペンも設置。



⑫ テニスコート

ナイター照明完備の悪天候に強い砂入り人工芝コート。

制服紹介

BEAMS SCHOOL product by KANKO

セレクトショップBEAMSが手掛けるスクールブランドBEAMS SCHOOLと、子供たちの夢と学びを応援するカンコーが手を組み、プロデュースされた制服です。スクールカラーの「グリーン」を取り入れた津田学園らしいデザインです。

Vest Style



Summer Style



Knit



Accessory

School Bag



Question and Answer Q&A 津田学園の知りたいコト

Q1 中高一貫教育のメリットを具体的に教えてください。

A 18歳までの多感な6年間を、落ち着いた環境で、継続的な学習に取り組むことができる点があります。高校入試が無いので、受験学習に偏らないカリキュラムを実践しています。時間に余裕がある分、学校生活にじっくり取り組み、人間性を伸ばさせることができます。また、中学3年次から高校課程に入るので、カリキュラムを先取りでき、大学受験準備に余裕を持って取り組みます。

Q2 スクールバスについて教えてください。

A スクールバスの最大の特長は、生徒の登下校の安心安全が確保されていることです。便数も豊富で放課後の進学課外や部活動、学校行事にも対応しています。生徒の通学の実態に沿った運行をしています。特に四日市の高速便は通学時間が短縮され、孤野・いなべ便では公共交通機関が通っていない地域を通っており、便利だと好評です。

Q4 授業料等の学費について教えてください。

A 月額納付金は授業料33,000円で、教材及び教育充実費が3,000円です。その他にも行事費・PTA会費があります。本校では保護者の方の授業料負担を軽減するため、所得に応じて月額10,000円を給付する制度や入学時の負担を軽減するため入学時納付金150,000円を給付する「津田学園中学校奨学金制度」があります。詳しくは下記の表をご覧ください。

Q3 部活動は全員加入ですか？放課後に校外での活動に通うことはできますか？

A 部活動の加入は自由です。現在は、約80%の生徒が加入していますが、校外活動に通うために部活動に入らない生徒もいます。6限授業の日は15時35分、7限授業の日は16時25分、土曜授業の日は12時30分には放課となります。日常の学習をしっかりと取り組むことにより、学業との両立が可能となります。

Q5 昼食について教えてください。

A お弁当を持参する人、学校で購入する人それぞれです。当日の朝に注文すればお弁当チェーンのお店の人が昼休みに届けてくれます。弁当の種類も40種類以上のメニューが用意されています。また、飲料やパンについては校内の自動販売機で購入できます。

津田学園 中学校 奨学金制度

入学時の負担を軽減するため

保護者の道府県民税所得割額と市町村民税所得割額の合算が257,500円未満(年収の目安590万円未満)の場合、**入学時納付金(施設設備等充実費)150,000円**を給付します。

月々の授業料を軽減するため

保護者の道府県民税所得割額と市町村民税所得割額の合算が、507,000円(年間)未満(年収の目安910万円未満)の場合、月々の**授業料の一部として10,000円(月額)**を給付します。

年収の目安	施設設備等充実費給付額	授業料給付額
590万円未満	150,000円	10,000円
910万円未満	—	10,000円